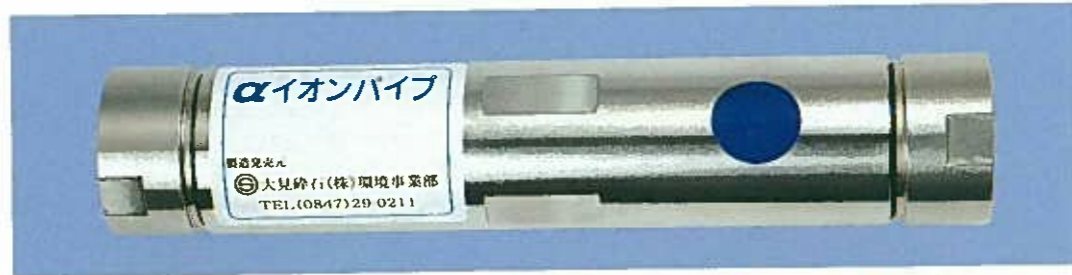


イオンパイプ



PL保険加入済 保証期間3年間 クーリングオフ3ヶ月間

特徴

水の分子集団を小さくするには、何らかの形で水に微弱なエネルギーを与えればよい。振動、攪拌、電気分解、セラミック、磁石等いろいろ考えられる。

本製品は水との衝突、セラミックボール同士の衝突や摩擦によって発生する電気エネルギーと磁場によって、クラスターを小さくし、水を活性化させます。

吸着性、ミネラルの溶出を重視する今までのセラミックボールは、その目的上、比較的低温で焼成されるから、原料による泥臭さが飲料水に使用した場合気になるが、このハードセラミックボールは1,300℃で焼成するから、吸着や溶出作用はしないので、水の味を損なわずクラスターを細分化し、活性化します。

原理

前述の如く、セラミックボール同士の衝突や摩擦、あるいは水の流れによる水との衝突や摩擦により、流動電場（静電気）を生じます。ハードセラミックボールは焦電性が高いので、エネルギーを吸収することができず、それを外部に放出する（火打ち石の原理）ので、 $H^2O + e^- \rightarrow H^+ + OH^-$ のように解離し易くします。解離された H^+ は、セラミックスがもともと電位を保つため、セラミックスに引き寄せられ、あるいは H^2 の形で消滅してしまうので、残された OH^- は水分子の中で増え続け、 OH^- のリッチな不安定な活性度の高い水になるものと考えられます。

ハードセラミックによる水の細分化

水は一般的に H^2O と簡単に表現されますが、実際には複雑な構造をしており、水素結合、分子結合の形で水の凝集体の中に形成されています。 $H^2O \rightarrow H^+ + OH^-$ の解離された水は、水素原子のホッピング現象、あるいは水酸基イオンのホッピング現象によって、水分子の大きな凝集体に成長していきます。このことから、水をいかに活性水（機能水）に変化させるかは、外部エネルギーによって水の細分化を促進し、ホッピング現象を阻止させるかが基本となります。ハードセラミックボールの衝突、摩擦によって発生する流動エネルギー（流動電場）は、きわめて素早く水の細分化を行い、 $H^2O \rightarrow H^+ + OH^-$ の平衡運動を活性化させて水をイオン化する。この処理水はマイナスイオン側に移行する傾向にあり、マイナスイオン水が還元水として腐敗、腐食を止め、健康面でも優れた動きをします。そして、水が細分化されると表面張力が低下し、水の界面活性が増し汚れも落ちやすくなるのです。

原理

高温で焼結させた球状セラミックを水の流れの中で流動、衝突させ、その過程で発生する電気エネルギーと磁場によって水を活性化させる。



イオンパイプ ここが

- ★ 水道管の元（量水器の後）1箇所に装着することにより
家中すべての水が小クラスター化し、「きめ細かなよい水」になる。

小クラスター化とは...

水の接合分子が分離単体化して小さくなる。

- ① 体への吸収が良くなる。
- ② 植物の隅々まで水が行き渡るようになり、成長作用・枯れにくい等の効果がある。
- ③ 汚れの隙間に入り込むのが容易になり、汚れが落ちやすくなる。（洗剤の使用量が少なくて済む。）

- ★ 水圧を利用するため、**電気代等のランニングコスト不要**
- ★ フィルター交換などの、**メンテナンスコスト不要（2～3年の点検のみ）**
- ★ 水をイオン活性化させるので、**気になる塩素の臭いを瞬時に分解。**
- ★ 塩素を分解し、刺激のない水に変化するため、敏感肌（アトピー）の方でも、**気持ちよくお風呂に入れます。**
- ★ 小クラスター化により水廻りの、**汚れが付きにくく、臭いも低減します。**
- ★ 洗い物の油脂分落ちが良い。
- ★ 家庭菜園・庭木に散水することで成長作用があり、切り花も長持ちします。

塩素減少試験

水道水から水を採取し塩素の量を測定



0.8mg/l

水道にイオンパイプを取り付け塩素の量を測定



0.2mg/l

イオンパイプ設置状況

